

水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定締結10周年記念



水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定書

岩手県岩泉町と東京都昭島市は、ともに清らかな「水」と緑豊かな自然環境に恵まれたまちであり、その「水」が取り持つ縁を機に、今まで子どもたちの交流を始めとする数多くの良好な交流を積み重ね、行政間のみならず、住民間においても、固い友情を育んできた。

両自治体の子々孫々にわたる友好関係と、住民間の絆を深める基盤を確固たるものとするため、ここに「水と緑でつながる岩泉・昭島 友好都市協定」を締結する。

両自治体は、この締結を契機に、両住民相互の理解と親善を礎として、これまで培ってきた以下の各分野における交流及び協力関係の更なる発展と、岩泉町と昭島市の繁栄に努めることを確認する。

- 一 町民、市民、団体間の相互交流
- 一 小学生の相互交流
- 一 環境保全に関する相互交流
- 一 災害時の相互応援
- 一 産業振興に関する相互交流
- 一 文化に関する相互交流
- 一 その他友好関係発展のための相互交流

平成26年10月31日

岩 泉 町 長



昭 島 市 長



水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定締結10周年記念

岩泉町と昭島市の交流の歴史

大正11（1922）年8月1日	「岩泉町」誕生
昭和29（1954）年5月1日	「昭島市」誕生
昭和31（1956）年9月30日	「岩泉町」・大川村・小本村・安家村・有芸村が合併
昭和32（1957）年4月1日	「岩泉町」小川村を編入
平成5（1993）年9月11日	多摩東京移管百周年記念「TAMAライフ21」が国営昭和記念公園（東京都立川市・昭島市）で開催された。9月11日には、昭島市の日として「水とくらし」をテーマに「Waterフェスティバル」が開催され、その中で行われた討論会「名水サミット」を縁に岩泉町・昭島市の交流が始まった。
平成7（1995）年 8月5日～7日	小学生国内交流派遣事業が始まる 岩泉町の小学校6年生35人 ⇒ 昭島市へ ◎ 日程：8月5日～7日 第23回昭島市民くじら祭のパレードに参加。くじら祭会場では、龍泉洞の水神祭で使われる「龍の御輿」の展示や岩泉町の紹介コーナーや特産品の販売（以後毎年参加）も行われた。 
◎ 小学生国内交流派遣事業平成7（1995）年度から令和6（2024）年度までの参加状況等	
岩泉町 650人が参加	
昭島市 694人が参加	
※ 最初に参加した小学6年生は、現在41歳の年齢になっています。	
平成7（1995）年 11月11・12日	第27回昭島市産業まつりに岩手県岩泉町が特別参加（初参加及び以後毎年参加）し、特産品の展示・販売が行われた。
平成22（2010）年4月	岩泉町職員と昭島市職員の 人事交流（研修派遣） が始まる。平成22年度から平成28年度まで続けられた。
平成23（2011）年3月11日	東日本大震災で、岩泉町の小本地区が大きな津波被害を受ける。昭島市からは、職員23人（延べ人数69人）の人的派遣が行われた。
平成26（2014）年10月31日	水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定を締結
平成27（2015）年7月	日本三大鍾乳洞のひとつ「龍泉洞」の観覧が昭島市民は無料になる。
平成28（2016）年8月30日	台風10号の豪雨により、岩泉町は、甚大な被害を受ける。昭島市からは、職員59人（延べ人数406人）及び職員1人を1年間の人的派遣が行われた。
令和6（2024）年10月31日	水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定を締結から10年目

水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定締結10周年記念



◆平成23年12月「森林保全のための連携に関する協定」を締結、平成26年8月には「地球環境保全のための連携に関する協定」を締結しました。

▼岩泉町の早坂高原には「岩泉・昭島友情の森」を開設して環境面での連携も深めています。



両市町をつなぐ交流の歴史を振り返る



令和6年度の小学生国内交流事業の様子。
昭島市市制施行70周年記念事業として、研修内で子ども未来会議を開催。記念式典で発表も行いました。



祝 昭島市の市制施行70周年 友好都市締結から10周年

昭島市の皆様、市制施行70周年、誠におめでとうございます。そして、日頃から岩泉町に対し、心温かい御支援・御協力をいただいておりますこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、当町は、岩手県北上山地の東部に位置し、盛岡市など3市1町3村に隣接する本州一広い町です。面積の約92%が森林で占め、その大地で蓄えられた水が地中や石灰岩でろ過され、私たちの生活の源となっております。

昭島市と当町とのご縁は、「水」でございます。これまで、行政をはじめ、両市町の住民の皆様との交流で絆を深め、平成26(2014)年「水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定」を締結し、本年で10周年を迎えました。

この記念すべき年、昭島市の御協力により「岩泉町パネル展」を開催する運びとなりましたので、御高覧いただければ幸いです。

結びに、友好都市である昭島市の益々の御発展と関係各位の御多幸を御祈念申し上げるとともに、今後も両市町間の交流が末永く続きますよう、より一層の御協力をお願い申し上げます。



岩泉町長 中居 健一



岩泉町役場 本庁舎

◆ 岩泉町の花・鳥・木

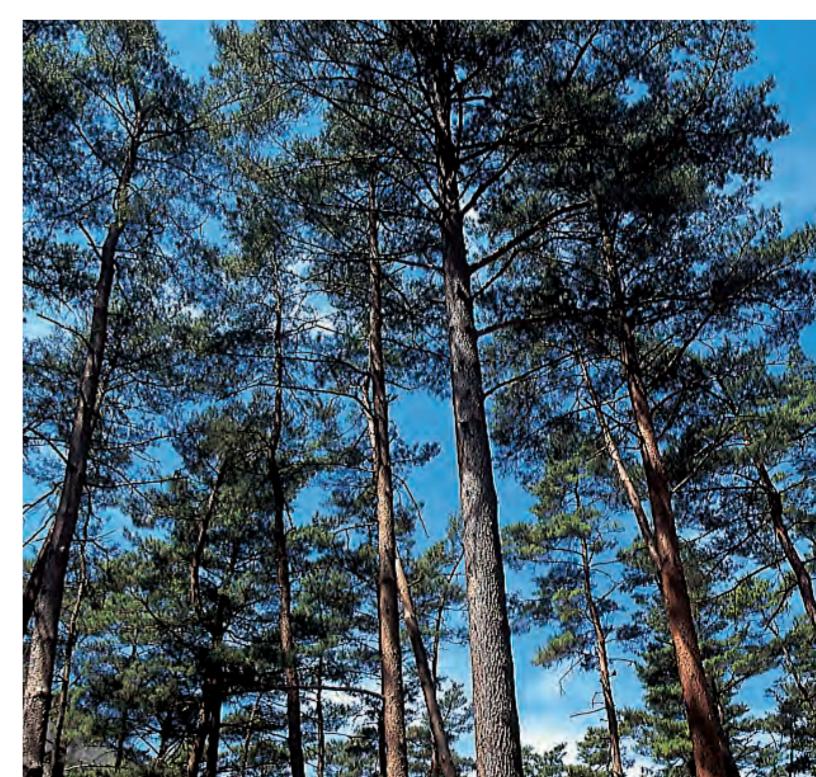
花 キリ



鳥 ヤマドリ



木 アカマツ





岩泉・昭島友好都市協定締結10周年を祝して

「水と緑でつながる岩泉・昭島友好都市協定」締結10周年をお祝いし、岩泉町議会を代表して、ご挨拶申し上げます。

平成26年10月の友好都市協定から10年ということでございますが、本町と昭島市との交流は、平成5年に開催されたTAMAらいふ21ウォーターサミットのイベントから始まり、すでに30年以上が経過しております。この間、小学生の国内交流事業をはじめ、昭島市の「産業まつり」や「くじら祭」、岩泉町の「駅伝大会」「南部牛追い唄全国大会」などで、岩泉町民が昭島市の皆さんと交流してまいりました。

特に、平成23年3月11日に発生した東日本大震災、平成28年8月30日の台風第10号豪雨災害に際しましては、昭島市の皆様から、義援金や励ましのメッセージ、そして職員派遣と、多大なご支援を賜りました。岩泉町議会議員一同、町民と共にこの場をお借りしまして、心から御礼申し上げます。

また、本町議会におきましては、議員視察等を通じて交流を深めてまいりましたが、昭島市を訪問する度に熱烈なる歓迎をいただき、重ねて感謝申し上げる次第であります。

結びに、昭島市と岩泉町の友好の絆が末永く、より強固なものとなりますとともに、昭島市の更なるご発展と昭島市民の皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。



岩泉町議会議長 菊地 弘巳



昭島市議会建設環境委員会の視察研修で来町



岩泉町議会 議場



いわいづみ議会だよりは全国の議会広報コンクールで1位を受賞するなど、読みやすく、議会に親しみ持てる広報です。
(中央が全国1位、第194号)
左のQRコードから閲覧できます。



議員と語る会を町内各地区で開催し、町民の意見を聞きます



岩泉町の位置・面積・人口



岩泉町は、東は太平洋に臨み、西は盛岡市及び岩手郡に接する広大な地域です。明治22年の町村制施行により、19あった村が合併し、現在の6地区に相当する小川村、大川村、岩泉村、有芸村、安家村、小本村の6力村となりました。

その後、昭和31年に岩泉町、大川村、小本村、安家村、有芸村が合併し、翌32年に小川村が編入合併、現在の岩泉町が生まれました。

東西51km、南北41kmにわたる岩泉町の面積は約993km²で本州で最も大きい町です。その広さはおよそ東京23区に横浜市を足した面積と同等です。

広大な土地の約92%が森林であり、酸素供給量が日本一であることから「酸素一番の町」を宣言しました。

人口約8,000人が旧村単位の6地区の山間に住んでおり自然豊かでのどかな町です。

名産品としては観光地としても有名な龍泉洞の水のほか、山ではマツタケ、海ではサケやアワビなどの豊富な海産物が採れます。また、岩手出身で世界を代表する野球選手に成長した大谷選手が「世界一」と称した岩泉ヨーグルトも高い評価を得ています。

◆ 昭島市と岩泉町の比較

	昭島市	岩泉町
面積	17.34km ²	992.36km ²
東西	6.06km	51km
南北	3.88km	41km
人口	114,822人	7,897人
世帯数	57,564世帯	4,081世帯

※令和6年9月1日現在



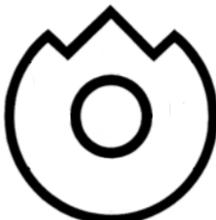


町章、各地区の景色

町章



(創意) 「岩」「泉」ということと名勝「龍泉洞」のごとも考慮しています



この部分は、山と泉、あるいは洞の象徴とみることができます

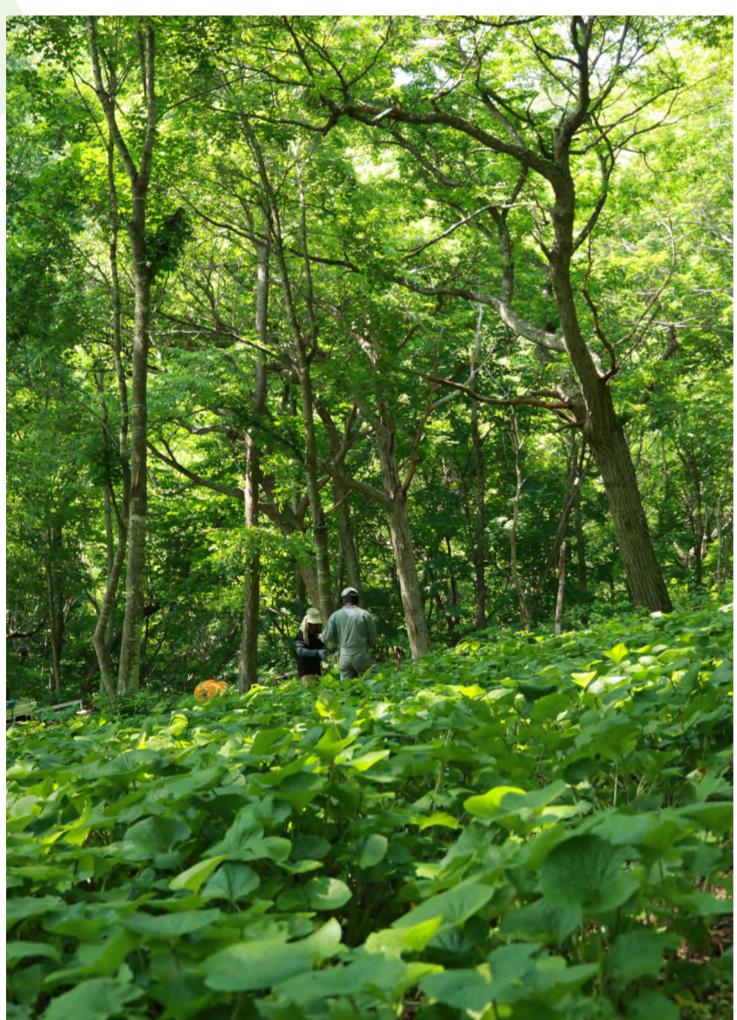


また中央に「泉」という字で左右のバランスをとっています

安家

◆ 各地区的景色

小川



生産量日本一を誇る畑わさびの圃場



集落沿いに流れる安家川に架けられたこいのぼり

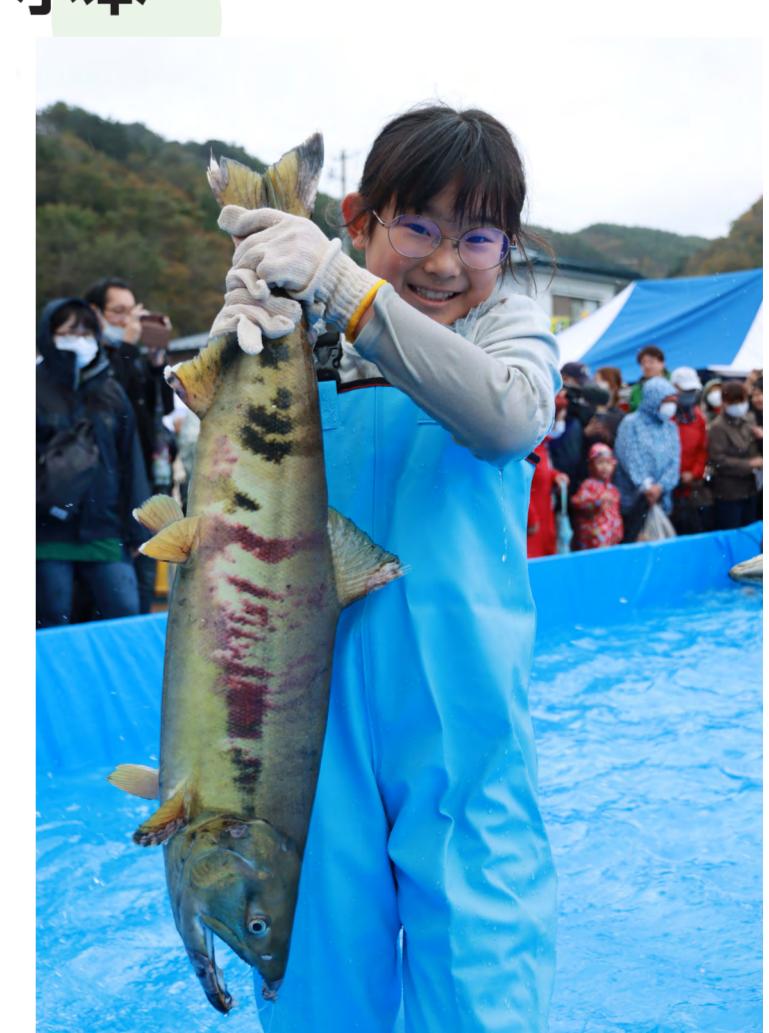


岩泉



郷土芸能「向町さんさ踊り」

小本



おもと鮭まつりの鮭つかみ取り

大川



高地の集落からは眼下に広がる紅葉を見られます

有芸



都内のアンテナショップにも乳製品を出品しているなかほら牧場



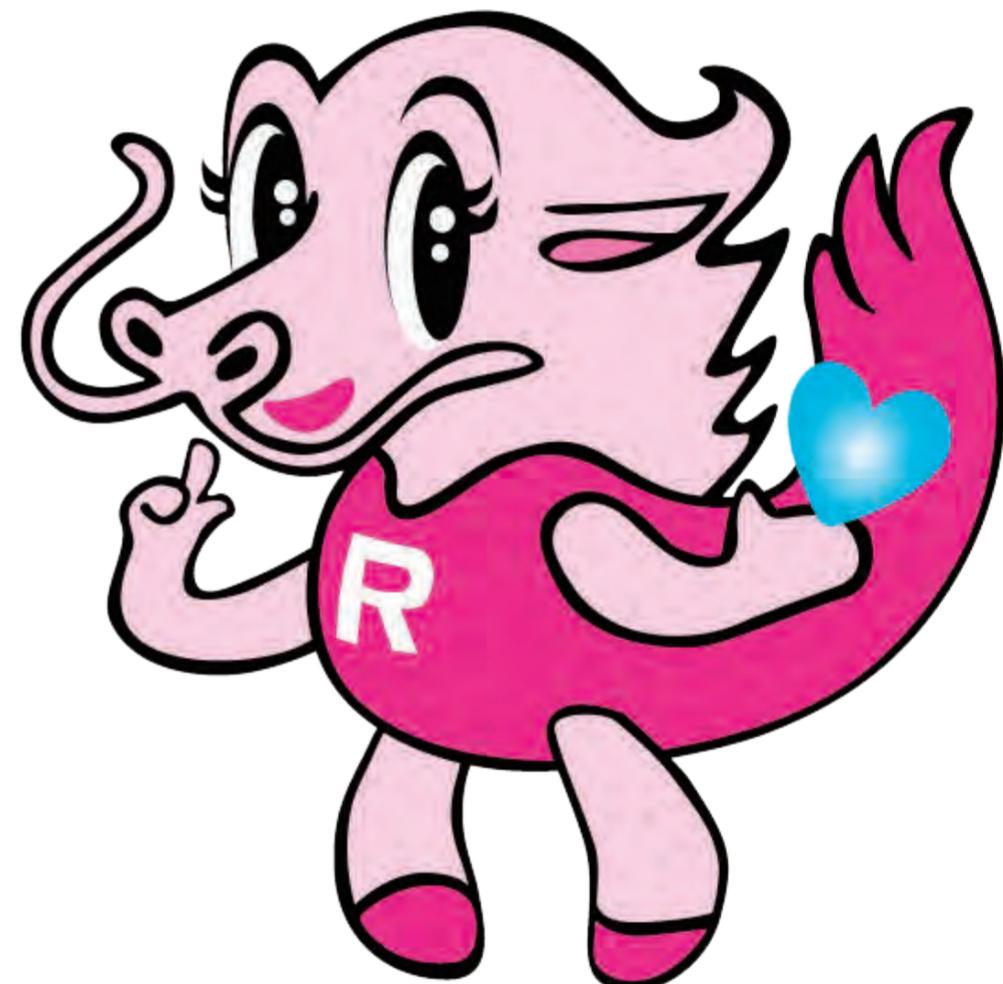
岩泉町のご当地キャラクター 龍ちゃん・泉ちゃん



名前	龍ちゃん
年齢	不詳
卵が産まれた日	平成25年11月1日
孵化した日	平成26年3月28日
性別	オス
住んでいるところ	龍泉洞未公開部
身長	22メートル
体重	0.38トン
趣味	龍泉洞の前で渓流釣り
好きな食べ物	短角牛
嫌いな食べ物	コウモリが食べている虫
苦手なもの	乾燥、山火事
特技	羽を使わずにロッククライミング
口癖	この水、くるび味！*
ハマっていること	安家川で渓流釣り (気長に待てず、飛び込んで食べてしまう)

*くるび味 … 岩泉の方言で「何とも言えず程よい、おいしい味」の意味

名前	泉ちゃん
卵が産まれた日	平成25年11月1日
孵化した日	平成26年3月28日
性別	メス
住んでいるところ	龍泉新洞科学館未公開部
身長	20メートル
体重	0.35トン
趣味	龍泉新洞人の人形でままごと
好きな食べ物	短角牛とシイタケ
嫌いな食べ物	洞窟の中の虫
苦手なもの	豪雨、豪雪
特技	空の上からマツタケ探し
口癖	この空気、くるび味！
ハマっていること	早坂高原で山菜取り (気長に歩き回らず、飛んで探してしまう)



龍ちゃんと泉ちゃんは時々龍泉洞に遊びにきます

◆龍ちゃんと泉ちゃんの逸話

棲みかが近くお互いの存在は知っていたが、互いにシャイであったために話をした事もなく過ごしていた。いつまでもシャイではいられない、周囲と親に勧められるまま、岩泉町の龍コン（町コン）に参加した。シャイな2人は知らない人とは話をするのが苦手だが、席が偶然隣になり、誕生日が一緒だったことから意気投合し、恋に落ちた。

結婚の届け出をするために岩泉町役場を訪れたところ、町長と副町長に出会い、消防団への入団と龍泉洞の観光PRを命ぜられた。



水でつながる昭島と岩泉

◆ 龍泉洞の水とは

岩泉町の観光地「龍泉洞」の地底湖を流れる、世界でも有数の透明度を誇る水です。昭和61年に商品化して以来、町を代表する特産品として長らく愛されています。

町の中心部では水道水として龍泉洞の水が給水されているため、蛇口をひねればいつでもおいしい水が飲めます。

◆ 特徴

鍾乳洞は石灰岩が溶けてできるものであり、そこを流れる龍泉洞の水は弱アルカリ性です。加熱殺菌を行わず、セラミックス膜ろ過により除菌しているため、天然ミネラルとカルシウムを多く含んだ天然水です。

◆ モンドセレクション最高品質賞

ベルギーで開催され、世界各国から食品や飲料などの技術水準を審査するモンドセレクションで、1999～2001年の3年間連続で金賞以上を受賞。それに伴い最高品質賞を受賞しており、世界的にも認められる名水です。

◆ 龍泉洞の水を使った多くの特産品

龍泉洞の水は町の特産品の原料としても数多く使われています。コーヒーや炭酸水、サイダー、お茶などの飲料はもちろん、化粧水やクレンジング、歯磨き粉など化粧品にも使われており、どれも人気の高い商品となっています。



龍泉洞内の「長命の泉」
カルシウムなどが豊富なことから、1口飲めば3年長生きできるという逸話もあります



辰年の記念ペットボトルと今年の8月30日に実施した「災害支援感謝の日」のラベル



第3セクターの岩泉ホールディングスで販売している龍泉洞の水を使った商品
オンラインショップのほか、ふるさと納税の返礼品としてもラインナップされています



岩泉町が誇る国指定天然記念物 龍泉洞

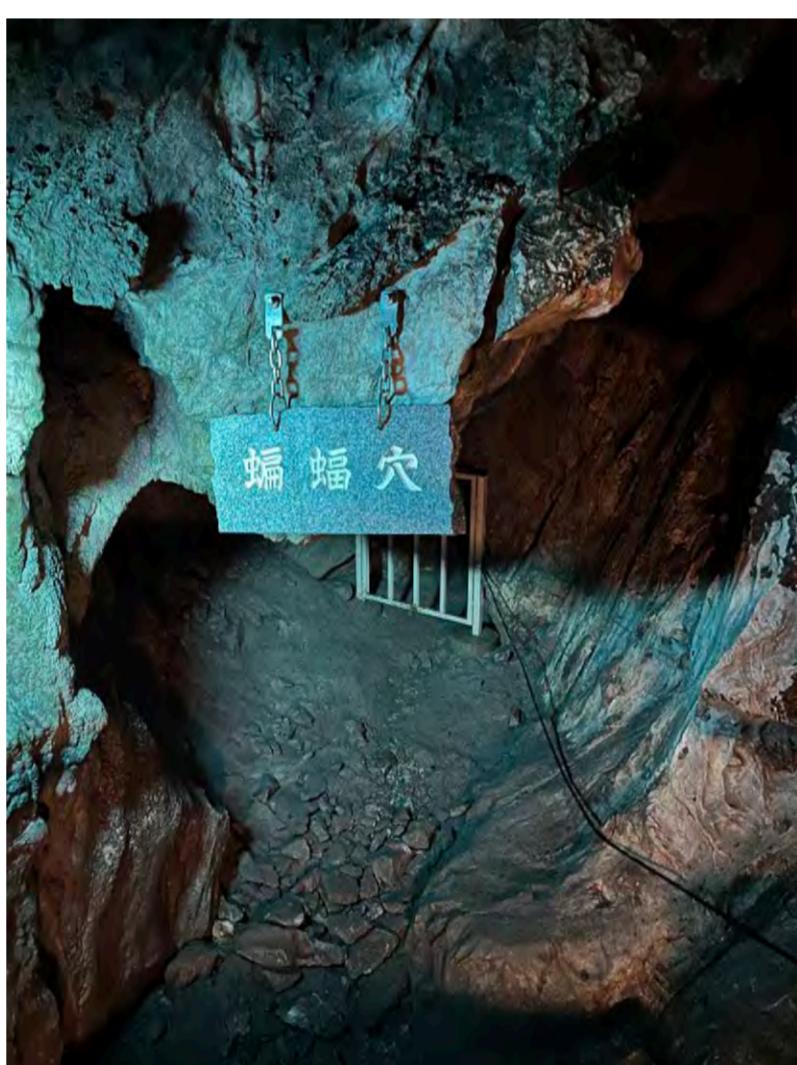


龍泉洞は地中を流れる水が、長い年月をかけて地中の石灰岩を溶かしてできた鍾乳洞です。龍泉洞まで流れる水は、入口から約20km北の安家地区から流れていると言われています。その証拠に、地中に水が流れこむ場所にできる「ポノール」や、地中を溶かして窪みができる「ドリーネ」など、石灰岩地帯の特徴的な地形が地表面から確認できます。天然のろ過装置とも言える地層を通過することで、世界でも有数の透明度を誇る龍泉洞の水が生まれます。

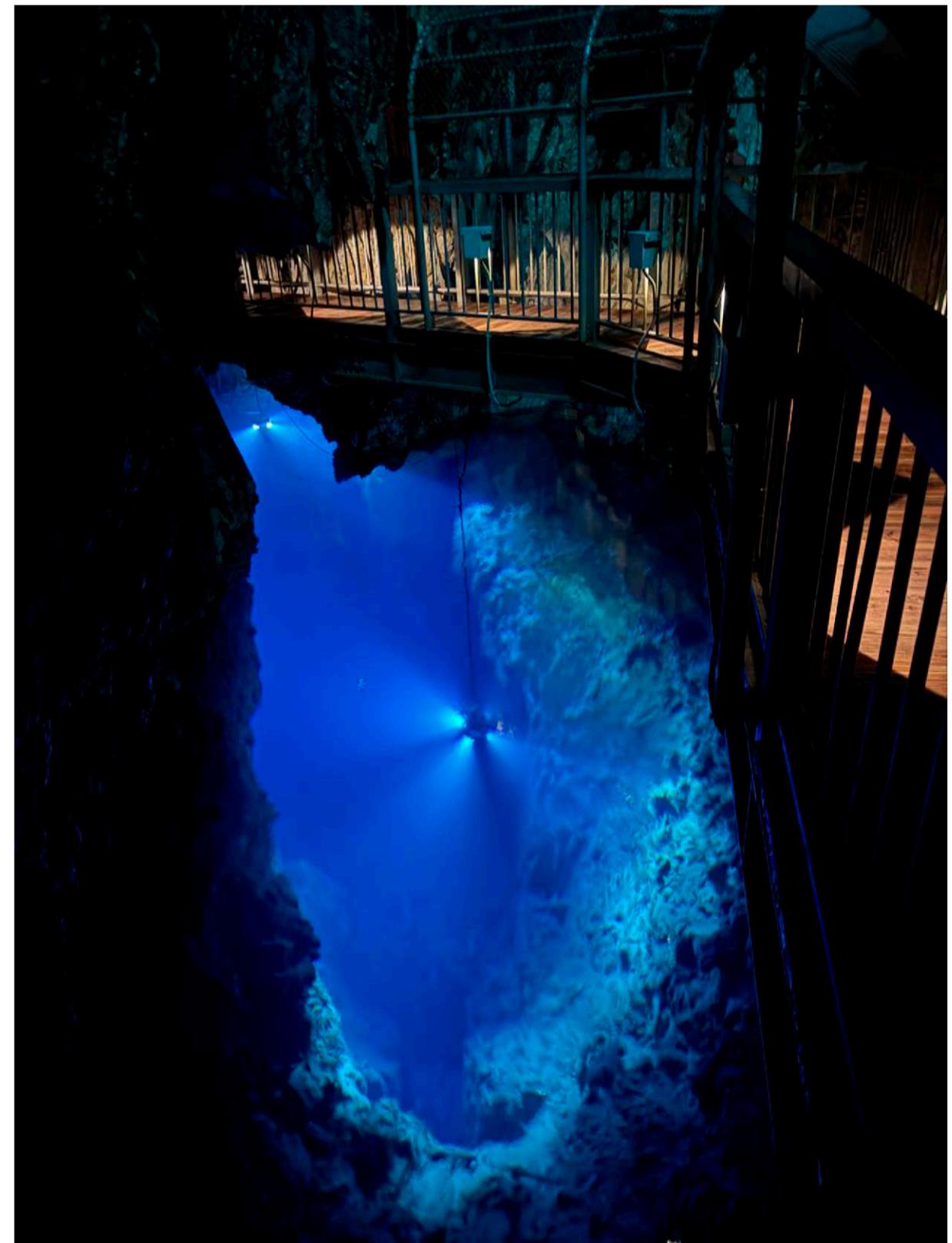
龍泉洞内は、年間を通してほぼ同じ温度であるため、夏は涼しく、冬は暖かいです。洞内にはこうもりが生息していて、運が良ければ頭上を飛ぶ姿を目にすることができるかもしれません。特徴的な輝きで「ドラゴンブルー」と称される地底湖は、現在第3地底湖までが公開されています。



長い年月をかけてできた鍾乳石の石柱



奥にコウモリのすみかがある蝙蝠穴



深く透き通るドラゴンブルーの地底湖



←龍泉洞については広報いわいづみ
7月1日号で特集しています



早坂高原友情の森



友情の森開設時の写真

平成23年10月にフォレストック設定を取得し、同年12月に「昭島市と岩泉町の森林保全のための連携に関する協定」を締結。岩泉町では「森の日事業『未来を育てる植樹祭』」などの環境保全に関する取り組みを実施してきました。

平成26年8月には「地球環境保全のための連携に関する協定」を締結、締結を祈念し、早坂高原に「岩泉・昭島友情の森」を開設。「あきしまさくら」10本の植樹と国内交流事業参加児童によるタイムカプセルの埋設が行われました。

その後も「未来を育てる植樹祭」は平成28年まで実施し、昭島市からの参加者を含めて延べ6,054人が参加、7,590本の植樹が行われました。



友情の森開設時にはタイムカプセルが埋められました



自然に囲まれた早坂高原の紅葉は見ものです



早坂高原レストハウスで食べられるてっぺんそば



大自然の中で行われるモルック大会は爽快感があります



町を襲った大災害 (東日本大震災・平成28年台風第10号豪雨災害) 昭島市からの支援

◆ 東日本大震災

平成23年3月11日14時46分に宮城県沖を震源に発生したマグニチュード9.0の地震およびそれに伴い発生した津波により東北時報の太平洋側は甚大な被害を受けました。

岩泉町沿岸部の小本地区も津波の被害にあり、死者11人、家屋被害208棟、被害総額約42億円、漁業をなりわいとする集落に大きな被害をもたらしました。



津波で被害を受けた小本地区



町の中心部を通る国道455号も泥水と流木で埋まりました

◆ 平成28年台風第10号豪雨災害

平成28年8月30日に岩手県に上陸した台風10号は沿岸北部で局地的かつ記録的な豪雨をもたらし、岩泉町を中心に甚大な被害をもらいました。

町内全域が被災するかつてない大災害で、死者25人、被害総額約430億円、人口1万人を切る岩泉町で家屋被害や2,000棟を超えました。町の景色が変わってしまうほどの災害でしたが、くじけずに復旧を目指しました。



大災害からの復旧、復興には昭島市から暖かい支援をいただきました。被災後に視察にいらしていただいた昭島市長をはじめとし、長期に渡り当町に滞在し避難所運営の対応などに尽力いただいた職員の皆さん、支援物資の提供やボランティアとしての来町などで支援をいただいた市民の皆さんへ、改めて感謝を申し上げます。



大災害からの復興・防災のまち岩泉の取り組み



移転・再建した小本小中学校で3月11日にメッセージ風船を空へ



水産品を販売する浜の駅おもと愛土館で中野七頭舞を演舞



大きな被害のあった道の駅いわいづみ上空の復旧後の状況

東日本大震災からの復興においては漁業関係施設、小中学校の再建や移転地の造成などが、台風10号においては各種復旧工事のほか、被害の軽減を図る河川の改修などが行われました。施設だけでなく、なりわいやコミュニティの再生など、かつてない2度の大災害にもくじけず、力強く復旧・復興を果たしています。

◆防災のまち岩泉 防災士200人、連絡協議会の組織



防災士養成研修の様子、多くの人が防災の知識を習得しました

平成28年台風10号被災後は、防災のまち岩泉として防災士の養成など、防災施策の強化に力を入れてきました。防災士を取得した町民は200人を超え、防災士連絡協議会および地区支部を組織、地区によって異なる条件に合わせた災害対策を検討し、防災力向上に勤めています。



市町をつなぎ南部牛追唄



協定締結10周年を記念して、岩泉町で開催されている南部牛追唄全国大会の関東予選を昭島市のアキシマエンシスで開催しました。

上位入賞した4人は岩泉町の全国大会の場で素晴らしい歌声を披露。関東予選を1位で通過した東京都町田市の小野寺さんが特別賞を受賞しました。



全国大会で表彰を受けた皆さん



年少の部 最優秀賞



一般の部 優勝



70歳以上の部 最優秀賞

今年で第36回を数える南部牛追唄全国大会は歴代優勝者に演歌歌手の福田こうへいさんなどが名を連ね、毎年全国各地から参加者が集まる歴史ある大会です。



町の歴史を現代に 「龍ちゃん もみじアム」オープン

今年の4月に歴史民俗資料館が移転、閉校となった旧小川小学校の校舎を使いリニューアルオープンしました。郷土の歴史を、生活や風土、生物、地理など多方面の展示をしています。

愛称は、施設の入口付近で毎年秋に美しく色づくもみじにちなんで「龍ちゃん もみじアム」と名づけられました。



昔使っていた暮らしの道具



もみじアムのある小川地区で栄えた炭鉱の資料



遮光器土偶も展示されています



動物の剥製もあり、子どもたちに人気です



閉校を利用していて、懐かしさを感じる人も多くいます